

障がい者スポーツを楽しく学ぶ 交流会開催!



白峰、尾口、吉野谷支所では福祉共育事業として、4月から白嶺中学校で一緒に学ぶ、白嶺小学校、白峰小学校を卒業した6年生を対象に障がい者スポーツを楽しく学ぶ交流会を開催しました。

車いすバスケットボールとボッチャを体験し、参加者からは「体験しないとわからないところも多くて苦戦したけど楽しかった」「みんなと協力して点をとることができて楽しかった」「パラリンピックの競技はどんな人でも楽しめるのでいいと思った」などの声がありました。

白山市共同募金委員会からのお知らせ

令和5年度赤い羽根あったか募金は1月1日～3月31日の期間、募金活動を行いました。多くのご支援、本当にありがとうございました。

お寄せいただいた募金は、白山市共同募金委員会を通じて、全額下記の団体に助成させていただきます。助成団体はこの助成金を活用し、今年度予定している計画の事業を実施していきます。

令和5年度 赤い羽根あったか募金実績報告

団体名	事業名	目標額	実績
白山市災害ボランティアコーディネーター会	市民の防災意識啓発事業	220,000円	29,107円
松任要約筆記サークル	耳が聞こえにくいってなあに 啓発事業	200,000円	30,684円
指定なし	-	-	83,488円
合計			143,279円

※「指定なし」については、白山市共同募金委員会審査委員会にて審査の上、各団体に全額助成させていただきます。

令和5年度赤い羽根 白山ろくあったか募金実績の内訳

募金方法	件数	金額
法人	-	-
その他	7件	51,102円
個人	3件	10,500円
募金箱	52件	81,677円
職域	-	-
イベント	-	-
街頭	-	-
合計	62件	143,279円

ご寄付いただきました団体・個人の皆さま (敬称略・順不同)

- 松任ふれあい赤十字奉仕団
- しゅしゅ
- 笠間地区社会福祉協議会
- 田地町町内会
- 山島台2丁目町内会
- 匿名



募金箱設置場所

(敬称略・順不同)

- | | | |
|---|---|--|
| <p>(松任地域)
松任文化会館
松任学習センター
市民工房うるわし
松任中川一政記念美術館
若宮公園体育館
イオン松任店
公立松任石川中央病院
JAグリーン松任
まいどさん市場
ピアゴ白商店
アピタ松任店
白山市役所
松任海浜温泉
白山市立博物館
松任ふるさと館
千代女の里俳句館
金城大学 笠間キャンパス
金城大学看護学部
白山商工会議所
白山市福祉ふれあいセンター
(美川地域)
白山市役所 美川支所</p> | <p>白山市社会福祉協議会
美川支所
美川文化会館
石川ルーツ交流館
美川図書館
美川スポーツセンター
盛本自動車商会
山崎デイリーストア
(鶴来地域)
道の駅しらやまさん
Let's鶴来店
コア井口店
白山市鶴来総合文化会館クレイン
鶴来図書館
JA白山 よらんかいねえ広場
白山郷公園体育館
おはぎ屋
白山市社会福祉協議会
鶴来支所
白山市役所 鶴来支所
鶴来図書館本町分館
公立つるぎ病院
おもてや</p> | <p>(河内地域)
河内市民サービスセンター
河内地場産業センター
千丈温泉 清流
(吉野谷地域)
白山ろく体育館
大門温泉センター
吉野谷市民サービスセンター
吉野谷コメヤ薬局
(鳥越地域)
道の駅一向一揆の里
食彩館せせらぎ
鳥越市民サービスセンター
白山市社会福祉協議会
鳥越支所
バードハミング鳥越
一揆そば長助
(尾口地域)
尾口市民サービスセンター
道の駅瀬女
(白峰地域)
白峰温泉総湯
白峰市民サービスセンター</p> |
|---|---|--|



ご寄付ありがとうございました
(R6.1/1~3/31 受付分) 敬称略・順不同

- あいおいニッセイ同和損害保険株
- MS&ADゆにぞんスマイルクラブ
- 株ダイナム

白山市社協介護職員募集

募集職種

- ① ホームヘルパー
- ② 訪問入浴看護師
- ③ 訪問入浴補助員
- ④ 訪問入浴車運転手

問い合わせ 076-276-3151

- 資格**
- ① 初任者研修終了以上
 - ② 看護師 (准看護師可)
 - ③ 特になし
 - ④ 自動車普通免許

勤務

- ① 勤務日数は相談に応じます(ただし、土日祝の勤務は当番制)
- ②③④ 週2~3日程度(土日休み・祝日勤務有)

時間

- ① 8:00~18:00の間で4時間~6時間程度
- ②③④ 8:00~17:30

時給

- ① 時給1,200円~1,300円
- ②③ 時給1,300円~
- ④ 時給1,050円

※ただし、移動時間等の時給は933円※その他各種手当有※経験により昇給有





能登半島地震 被災者を応援



令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、市内各地で被災者の受け入れが行われました。

松任総合運動公園体育館の二次避難所では、輪島市西保地区の方など約110名を受け入れ、白山市市民活動・ボランティアセンターとして1/11から被災者支援ボランティアの募集を開始し、約630名の市民の方に登録していただき、避難所での除菌作業、ゴミ回収、物資補充・管理、入浴バス添乗や買い物支援などの活動を行いました。

また、生活支援ボランティアの活動として、個人・団体から申し入れがあり、美容カットや演奏会の開催など、延べ42回行われ、被災者からは「気持ちよく過ごせた」「楽しかった」などの声をいただきました。(R6.3.31現在)

これからも能登の復興を願い応援していきます。



さまざまな教室やサークル活動に参加してみませんか？

～在宅障害者いきいき活動支援事業～

白山市社会福祉協議会では在宅の障害者が創作的活動、軽運動等を行うことにより、障害者の自立と健康増進、生きがいを高めることを目的に、「在宅障害者いきいき活動支援事業」を実施しています。

関心のある教室・サークルがありましたらご紹介しますので、お気軽にお問い合わせください。

【主な活動内容】(令和6年度)

- 陶芸教室 ●パッチワーク ●俳句 ●グラウンドゴルフ
- 手芸(鶴来) ●文化・教養講座(白山ろく)



【申込み・問い合わせ先】白山市社会福祉協議会 TEL 276-3151 FAX 276-4535

災害ボランティアセンター運営支援報告

(令和6年能登半島地震)

令和6年能登半島地震で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、石川県、富山県、新潟県で甚大な被害が発生しており、地震の被害を受けた県内の各地域では、地元の市町社会福祉協議会が主体となり、災害ボランティアセンター(以下、災害VC)が設置されています。

災害VCでは、被災者からの生活上の困りごとの相談等をお聞きするとともに、被災者・被災地の力になりたいという思いで全国から集まったボランティアを受け入れ、被災者の困りごとの解決に向けて、ボランティア活動の調整や支援を行っています。

本会では、石川県社会福祉協議会からの要請に基づき、現地の災害VC運営支援のため、これまで



に珠洲市、七尾市、穴水町に職員を派遣してまいりました。現地では、道路状況がいくらか改善し、ドラッグストアやスーパーも営業を再開するなど、少しずつ復旧・復興の兆しは出てきていますが、発災から3か月が経過した4月1日でもなお、倒壊した家屋が手つかずだったり、断水が続く地域もあるなど、自宅や避難所等で不自由な生活を送る被災者の方々がたくさんおられます。

本会では今後も引き続き被災した市町社会福祉協議会への職員派遣を継続し、被災者が1日も早く元通りの生活が取り戻せるよう、ブロック派遣社協、県社協、県内社協、NPO、行政等との連携を図りながら支援をしていきたいと考えています。



派遣職員の声



総務管理課課長補佐
西田 真人

1月からこれまで計4回 延11日間、珠洲市災害VCの支援に行ってきました。市内の被害状況は想像を絶し、美しい珠洲の海岸線や街並みが、地震による建物の倒壊や津波の影響で全く違った景色になっており、現実としてなかなか直視できない状況でした。地元の社協職員も被災しており、連日の勤務の疲れやストレスを抱えている中、社協で働く同じ県内社協職員の仲間の1人として、彼らをサポートできるように努めました。



地域福祉課地域支援係長
加葉田 貴美恵

穴水町災害VCでの業務内容は、主に電話や窓口でのニーズ受付、現地を訪問し、聞き取りや写真撮影、ボランティア活動の集計などでした。地元の社協職員は、とても温かく、復興に向け、協力団体と一体となって、明るく前向きに頑張っている姿が印象的で、同じ社協職員として、とても刺激になりました。復興にはまだまだ長い年月がかかりますが、少しでも被災地の皆さまの力になれるよう支援していきたいと思っています。